

| 項番 | 質問内容 | 回答 |
|----|--|--|
| 1 | <p>【実施要領】</p> <p>企画提案書の「20ページ程度以内」について、表紙・目次・中表紙はページ数に算入されますでしょうか。</p> | <p>企画提案書は、表紙・目次・中表紙を含み20ページ程度以内で作成ください。</p> |
| 2 | <p>【実施要領】</p> <p>評価項目「価格設定(5点)」の審査基準についてご確認ください。本項目は、提案価格の低さを相対的に評価(低価格順に高得点)するものか、あるいは提案内容(機能・サポート体制等)に対する経費の妥当性・根拠の明確さを評価するものか、どちらのお考えに近いでしょうか。</p> | <p>提示価格の低さのみを絶対的な指標とするものではなく、費用対効果等の観点も含めて総合的に評価します。</p> |
| 3 | <p>【仕様書】</p> <p>「(2)要件」(イ)に記載がある「教員の管理業務」は、「(3)デジタルドリル機能について」に記載されているような教職員が問題を配布できる、教職員が学習結果・学習回数などの情報を確認できること等の教職員の管理コンソール上で行う操作全般を指している理解で相違ないでしょうか。</p> | <p>仕様書(4)要件記載の通りです。</p> |
| 4 | <p>【実施要領】 【仕様書】</p> <p>今回の契約期間は、契約締結日から令和9年3月31日までと仕様書に記載があり、実施要領のスケジュールを踏まえると10ヶ月間程度のご利用期間になるものと認識しております。今回提出するお見積書は10ヶ月間を想定して提出させていただいてもよろしいでしょうか。</p> | <p>実施要領記載の通りです。</p> |
| 5 | <p>【仕様書】</p> <p>仕様書や評価基準に記載されている各機能について、全ての問題や教科で一律である必要はなく、学習内容の定着を目的に最適な形式で実装がされていることが望ましいと理解しましたが、相違ないでしょうか。</p> | <p>実装されている形式が最適と言える根拠も含め、評価します。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>【仕様書】</p> <p>6 今回提出する企画提案書については、全て提供開始タイミングで実装されている必要がありますか。実装予定のものを記載しても問題ないでしょうか。また、実装予定の場合には評価の点数に影響はありますでしょうか。</p> | <p>〈提供開始タイミングで実装されている内容〉と〈実装予定である内容・いつから実装なのか〉を記載下さい。それらも含め評価します。</p> |
| <p>7 実施要領 11 契約手続について、クラウドサービスの性質上、一般的な利用規約を定めております。受託候補者に選出された場合は、選定結果に影響のない範囲で契約内容についてご相談(利用規約の反映)をさせていただける余地はありますでしょうか。</p> | <p>具体的な内容・項目が不明確であるため、現時点での回答は差し控えます。契約の締結にあたっては、原則として本市が提示する契約条件を優先するものと考えております。</p> |
| <p>(公募型プロポーザル実施要領-6参加手続-(2)提出書類①-2)</p> <p>8 →業務実績は様式任意とのことですが、必須の記載項目(自治体名、期間等)の指定はありますでしょうか。</p> | <p>様式任意としています。貴社が最適と考える記載方法でご提案ください。</p> |
| <p>(仕様書-5内容-(2)要件(ウ))</p> <p>9 ・年次更新機能・引継ぎ機能につきまして、小学校の学習履歴を中学校へ引き継ぐことも含むという認識でお間違いないでしょうか。</p> | <p>仕様書(2)要件記載の通りです。</p> |
| <p>(仕様書-5内容-(3) デジタルドリル機能について-(サ))</p> <p>10 →支援を要する児童・生徒に対する配慮とは、ルビ機能や文字の大小、行間、背景色等の変更、にほんご学習のサポートなどを指しているという認識でよろしいでしょうか。</p> | <p>支援を要する児童・生徒に対して、多様な教育的ニーズが考えられます。特定機能に限定せず、それらに対応可能な機能がどのように搭載されているか、貴社が最適と考える方法でご提案ください。</p> |
| <p>(仕様書-5内容-(5) サポートについて-(ウ) (エ) (オ))</p> <p>11 →いずれも対面での実施という認識でよろしいでしょうか。</p> | <p>貴社が最適と考える方法でご提案ください。</p> |
| <p>12 前回の公募では AI 型ドリルであったが、今回の調達では AI ドリルを指定となっている。AI型ドリルとAIドリルの違いをそのように定義されているか伺いたい。</p> | <p>AI型ドリルとAIドリルを分けて定義付しているものではありません。</p> |
| <p>13 学習者のドリル機能は家庭での利用も考え、3OS (WindowsOS, iOS, ChromeOS)のいずれの環境でも動作することが必須であるとするがその認識でよろしいか。</p> | <p>仕様書(2)要件記載の通りです。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>14 特異な才能を持つ児童・生徒や学力高位層にとっての個別最適な学びの実現には、高等学校の範囲を含めた先取学習ができることが必須と考えるがその認識でよろしいか。</p> | <p>多様な教育的ニーズに対して、貴社のサービスがどのような学習体験や機能を提供し、児童・生徒の個別最適な学びを最大限に伸ばすことができるのか、貴社が最適と考える方法でご提案ください。</p> |
| <p>15 「(サ)支援を要する児童・生徒に対する配慮がなされていること」とは、支援が必要な児童・生徒本人を支援するための機能に加え、当該児童・生徒を指導・支援する教員を支援するための機能の双方を備えている必要がある、との理解でよろしいか。</p> | <p>必須の要件とはしておりませんが、貴社のサービスにおいて強みがあれば、最適と考える方法でご提案ください。</p> |
| <p>16 「評価基準」に記載のない事項(例:独自の支援・サポート、AIドリル以外の付加機能等)については企画提案書には盛り込まず、評価基準に記載の範囲内でご提案させていただくという認識でよろしいでしょうか。または、評価基準外の事項を自由提案として許容される場合、当該記載は評価(加点)対象となるのか/ならないのかご教示ください。(加点対象となる場合は、加点上限等があれば併せてご教示ください)。</p> | <p>評価基準に直接的な記載のない事項であっても、関連する評価項目において判断される可能性があります。貴社が最適と考える方法でご提案ください。</p> |